



誕生会とお花

向田 はる
(大桑村出身)

預かりし
をもてあますよ
薄暮かな

月日とは
歳よるにつれ
暮にけり

夏帽子
すててななめに
若返る

今年また
ぼたん咲く日
めぐりあい

西尾 忠子
(南木曾町出身)

雨がふる
あなたに
いい考えあるの

緑の日
それできつと
調度いいわ

みかんのかんづめ
いいよ
そいこと上手だね

古幡 てる
(木曾福島町出身)

山つつじ
赤い色した
外の庭

白つつじ
あそこに一つ
岩の中

ほお葉まき
もうそんな
季節かな

島崎 ふさよ
(南木曾町出身)

バスで行く
旅はたのしい
花のなか

旅に出る
花のトンネル
抜けて海

酔ふほどに
歌もにぎやか
春の宴

はたらけど
なほわがせいかつ
じつと手を見る

いきすれば
むねの中で
こがらし

なつかしき
友との会話
五月晴



中沢 みゑ
(木曾福島町出身)

五月晴れ
老人大卒の
友いかに

新緑が
日々に色こく
なりきしや

八重桜
みどりにめげず
咲きしうる

宿直の夜

佐野

明
(用務員)

玻璃ごし春月ベツトに

影おとす

何処より花の香居室に運ぶ風

友の忌を済ます老人ホーム

額の花

新転地へみなぎる若さ花開く

寺沢君へ

移動する君若かりし花の時

水野さんへ

介護師の大役終山辛夷

島田さんへ

